



2022年11月4日

各位

会社名 ヘリオス テクノ ホールディング株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐藤 良久
(コード番号 6927 東証スタンダード)
常務取締役
問合せ先 社長室 室長 秋葉 泰
兼 統括管理部部長
(TEL 03-6264-9510)

2023年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2022年5月6日に公表しました2023年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想と本日公表の実績値との差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績値との差異 (2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,100	490	510	360	19.86
実績値 (B)	4,273	518	571	385	21.25
増減額 (B-A)	△826	28	61	25	
増減率 (%)	△16.2	5.7	12.1	7.1	
(ご参考) (2022年3月期第2四半期)	3,601	△74	△36	△21	△1.20

2. 差異の理由

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、ランプ事業において、産業用ランプの主力製品である露光装置用光源ユニット用ランプが、液晶パネルの価格下落に伴う減産の影響から出荷が計画を下回って推移したこと及び製造装置事業において、一部の配向膜印刷装置の出荷・検収スケジュールが変更されたことにより、計画に対し売上高が減収となりました。

一方、新型コロナウイルス感染拡大の影響による行動制限等は緩和されているものの、国内外での営業活動や立上げ作業は依然として制限されており、営業関連費用が計画を下回りました。また、当社グループ全体で取り組んでいるコスト削減活動が奏功し、営業利益、経常利益、及び親会社株主に帰属する四半期純利益が計画に対し、それぞれ増益いたしました。

なお、通期連結業績予想につきましては、2022年5月6日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

(注) 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記載は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上